

# 本校の地域校連携・地域交流

富士河口湖町立小立小学校

心を豊かにする教育  
～子どものための音楽プロジェクト～  
(富士河口湖町音楽のまちづくり実行委員会との連携)

## ☆学校ミニ演奏会の開催

### ★出演者

- ①アニ・パノヴァ、フリスティーナ・パノヴァ姉妹 ヴァイオリン ミニ演奏会
- ②ピアノ&チェロデュオ（ヨアゲン・フォウグとフォウグ・浦田陽子）ミニ演奏会
- ③ペトリ・クメラ ギターミニ演奏会

## 1. 目的と経緯

- ・クラシック音楽を地域において身近なものとするため、音楽家と共同企画で、通常音楽ホールでしか聴くことができない生の本物のクラシック音楽を、音楽ホールの領域から一步出て、学校など身近な会場でミニ演奏会を行いながら、音楽を通じて地域とふれあう交流活動として町で行っている。
- ・生のクラシック音楽の演奏に直接触れたことのない子どもたちが聴いて楽しくなるような音楽との出会いの場所をつくる。また、音楽の素晴らしさを心から楽しむ機会とする。

## 2. 内容

上記、★出演者①～

③など、毎年、世界的に活躍している音楽家（演奏家）を町でお迎



①



②



③

えし、各校でミニ演奏会を開催している。本校では、出演者①に4年生、②に3年生、③に2年生が演奏を心で感じながら楽しく聴くことができた。

## 3. 成果と課題

音楽家との共同企画により、通常は音楽ホールでしか体験できない本格的なクラシック音楽を、学校という身近な場所で聴くことができた。また、生の演奏に触れたことのない児童も多い中、目の前で響く音の迫力や奏者の表情・息づかいを感じ、音楽への興味関心を高める貴重な機会となった。児童からは「もっと聴きたい」「楽器に触れてみたい」などの声が寄せられ、音楽の素晴らしさを心から楽しむ場として大きな成果が見られた。また、演奏者と児童の対話や質疑を通し、地域と学校が音楽でつながる新たな交流の場としての効果も確認できた。その一方で、低学年には少し難しい曲もあり、学年に応じたプログラム構成のさらなる工夫が必要であることが課題として挙げられた。